

## 平成30年度農村振興・環境保全優良活動 知事賞受賞団体の紹介

しま

### 島環境保全委員会 (入善町)

集落ぐるみで、水路・農道などの草刈りや水路の泥上げ等、定期的な維持管理作業に加え、チューリップロードづくり、農道法面への芝の植栽、水路の補修等、多彩な環境保全活動に取り組んでいる。

こうした活動の中心となっている集落営農法人では、地域おこし協力隊の受入れや女性部による6次産業化にも取り組んでおり、地域の営農体制の構築にもつながっている。



農道法面への芝の植栽

よしおか

### 吉岡地区活動組織 (富山市)

地域住民が共同で、農道や水路など農業用施設の定期的な点検・清掃等による機能の維持管理を実施している。

また、素掘り水路からコンクリート水路への改修を直営施工で計画的に実施することにより、農業用水路の維持管理作業の軽減を図っている。

さらに地域住民や児童の参加を得て、遊休農地を活用したヒマワリやサツマイモの植付け、収穫を行うなど、地域の環境美化や地域交流に努めている。



石積護岸の水路の泥上げ

たんぼしま

### 反保島集落環境保全推進協議会 (高岡市)

小中学生とともに、農業用水路での生き物調査やゲンジボタルの観察会など、三世代交流による生態系保全活動に取り組んでいる。

また、小学生を対象に「水と川を守る」をテーマとしたポスターを募集し、優秀作品を表彰したうえ、その作品を地域内の農業用水路等に掲示することで、環境保全の啓発を図っている。

さらに、計画的にシバザクラ等の植栽を実施しており、美しい景観形成に努めている。



ゲンジボタルの観察会

ごろうまる

### 五郎丸集落資源保全隊（小矢部市）

農地法面に小段を自主施工で設置し、草刈等の維持管理作業の安全性確保に努めている。

また、集落の近隣にため池が存在していることから、転落防止のための啓発看板を設置しているほか、定期的な見回りや転落防止柵等の点検を実施している。

集落に自生しているニホンタンポポを増殖するため、除草剤散布を控えたり、西洋種の抜き取りなど生態系保全にも取り組んでいる。



法面への小段の設置

はらの

### 原野地区集落（砺波市）

山間の地形を活用して山菜を生産することにより、荒廃農地の発生防止に努めているほか、地域の棚田で生産された米をブランド米として地域内外でPR販売するなど、地域の活性化につなげている。

また、地域が共同で、電気柵の設置やイノシシによる崩れ被害の未然防止のための用水路への蓋がけなど鳥獣被害の防止に向けた活動に加え、ラジヘリによる共同防除でカメムシ被害の拡大防止に取り組むなど、農業生産の維持向上に努めている。



用水路への蓋がけ

ほその

### 細野集落（南砺市）

農事組合法人を中心に、水稻栽培が困難なほ場の有効利用や農地の高度利用等を図るため、大かぶなどの野菜栽培による複合経営に取り組んでいる。

また、地域の女性を中心に結成された加工組合では、地元農産物を活用してかぶら寿司をはじめ、各種加工品が製造され、付加価値向上につながっている。

さらに、集落外まで広く参加を呼びかけて、大かぶの収穫体験やかぶら寿司づくり体験を実施するなど、都市住民との交流により、集落活動の強化を図っている。



加工品(かぶら寿司)の生産